

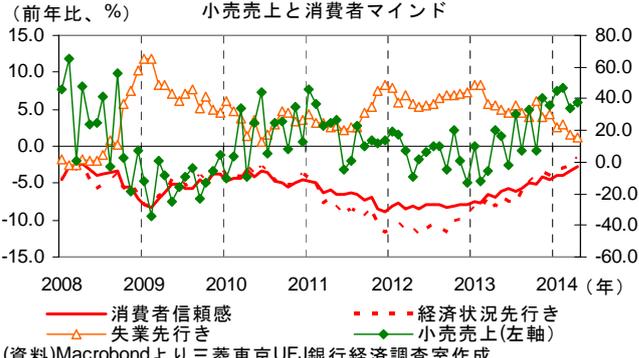
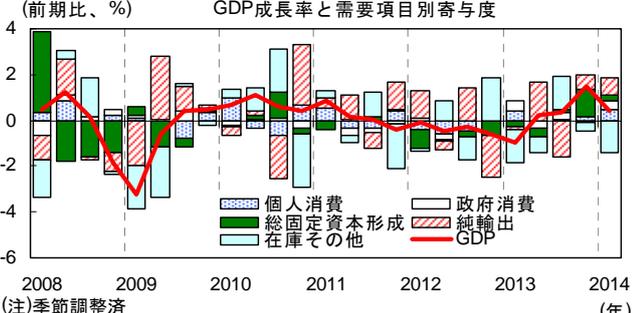
チェコ経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (Czech Republic)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先: 石原尚子 naoko.ishihara@uk.mufg.jp)

概況	消費、労働市場
<p>チェコの景気回復が軌道に乗り始めたことを示す指標が増えてきた。第 1 四半期の実質 GDP 成長率は前期比+0.4%と 4 四半期連続のプラスとなり、また前年比では+2.5%と 2011 年第 1 四半期以来の高い伸びとなった。</p> <p>5 月のインフレ率は前年比+0.4%と依然目標レンジ (1~3%) を大幅に下回っているものの、昨年 11 月以降の中銀のコロナ誘導策に伴う輸入品価格の上昇を受け、前月から 0.3%ポイント上昇した。貿易の推移を見ると、輸出はコロナでチェコの輸出競争力が改善したことにユーロ圏の緩やかな需要回復が加わり、ドイツ向け輸出を中心に堅調に増加している。輸入も輸出増加に連動した部品輸入を中心に高めの伸び率を維持している。製造業の購買担当者指数 (PMI) は、新規受注に大幅な改善が見られることから、生産は今後も堅調な推移が期待できよう。</p> <p>一方、個人消費をみると、景気・雇用先行き期待の改善などから消費者マインドが 2008 年の水準まで持ち直すなど、改善傾向を示している。家計の債務負担が比較的低い同国の場合、低インフレは家計の実質所得を増加させ、個人消費を押し上げるという効果が期待できる。加えて、2013 年の財政赤字幅が予想を上回るペースで縮小したことで 2014 年の財政政策は若干緩和姿勢が採られることになっており、これも消費回復を支える要因となろう。ただし、失業率の高止まりなど消費の腰折れリスクが依然残る点には留意を要する。また、銀行の企業向け貸出意欲及び企業の借入意欲は共に弱く、本格的な景気回復のカギとなる企業投資の回復には今しばらく時間を要すると考えられる。</p>	<p>4 月の小売売上高は前年比+6.0%と前月の同+5.1%から加速し、堅調な伸びを維持した。賃金の上昇や低インフレを背景に消費意欲は回復しつつある。4 月の失業率は 6.5%と依然高めの水準にあるものの、前月から 0.1 ポイント下落したほか、雇用に対する先行き期待が明るさを増すなど、労働市場の改善の兆しはより鮮明になっている。5 月の消費者信頼感指数も景気後退に陥る以前の 2008 年の水準まで持ち直した。</p>  <p>(前年比、%) 小売売上と消費者マインド</p> <p>消費者信頼感 (赤線) 失業先行き (オレンジ線) 経済状況先行き (赤点線) 小売売上(左軸) (緑線)</p> <p>(資料)Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
GDP	物価、金融政策
<p>第 1 四半期の実質 GDP 成長率 (改定値) は前期比+0.4%と速報値 (同横ばい) から上方修正された。需要項目別みると純輸出のプラス幅が拡大し、成長率全体を押し上げた。ドイツ向けを中心に EU 域内への輸出が高い伸びを示した。また、個人消費も前期比+1.2%と前期の同+0.3%から加速するなど、チェコの景気回復は内需にも拡がりをみせ始めている。</p>  <p>(前期比、%) GDP成長率と需要項目別寄与度</p> <p>個人消費 (青) 政府消費 (赤) 総固定資本形成 (緑) 純輸出 (オレンジ) 在庫その他 (グレー) GDP (赤線)</p> <p>(注)季節調整済 (資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>5 月の消費者物価上昇率は前年比+0.4%と、前月の同+0.1%から加速した。品目別に前月からの変化をみると、アルコール飲料・タバコ (同+2.1%→同+3.4%)、燃料 (同▲0.4%→同+2.0%) などが押し上げ要因となった。チェコのインフレ率は年初以降、付加価値税率引き上げ (前年 1 月) の影響剥落や電気料金引き下げ (今年 1 月) などから急低下したが、中銀は先行き上昇を見込んでいる。通貨安による輸入物価上昇に加え、年後半以降は国内の景気回復や賃金上昇がインフレ押し上げ要因になるとし、2015 年初頭にはインフレ目標レンジ (1~3%) の中心である 2%を上回ると中銀ではみている。</p> <p>6 月 26 日に開催された金融政策委員会では、政策金利が 0.05%に据え置かれると共に、1 ユーロ=27 コルナを維持するコロナ誘導の為替介入の継続が決定された。中銀は、為替介入による金融緩和を少なくとも来年第 2 四半期まで継続する方針であり、その後も延長する可能性があることを示唆した。</p>
生産	財政政策
<p>4 月の鉱工業生産は前年比+9.2% (稼働日調整後) と、2011 年 5 月以来の高い伸びとなった。主要輸出品目である自動車は主な牽引役であり、4 月は同+16.5% (稼働日調整前) と 5 ヶ月連続で二桁増が続いた。外需の堅調が追い風になっており、同月の新規受注は外需向けが同+16.4%、内需向けが同+11.4%である。また、5 月の製造業の購買担当者指数 (PMI) は 57.3 と新規受注の改善を背景に前月からさらに改善し、約 3 年ぶりの高水準となった。</p>	<p>チェコ政府の 2013 年の財政赤字は付加価値税率引き上げによる歳入増と地方政府の支出削減などが奏功し、対 GDP 比 1.5%と前年の同 4.2%から大きく改善した。EU の財政基準である同 3%を下回ったのは 2008 年以来 5 年ぶりである。これを受け、欧州委員会は 6 月、2009 年以来同国に課してきた過剰財政赤字是正手続き (EDP) の解除を決定した。</p> <p>緊縮財政に異を唱え 1 月に発足した現政権は、これを機に 2014 年の財政姿勢を緩和するとしている。特にこれまで抑えられてきた公共投資支出及び社会福祉支出の拡大を示唆しているが、その財源は原則として景気回復に伴う税収増及び徴税制度改革などで賄うとしている。もっとも、同国が欧州委員会に提出した収斂計画では 2014 年の財政赤字は対 GDP 比 1.8%、2015 年は同 2.3%と過度の支出拡大は回避されている。</p>

# チェコ経済・金融概況

## 1. 年、四半期

	2011	2012	2013	13/Q1	13/Q2	13/Q3	13/Q4	14/Q1
名目GDP実額* (10億米ドル)	216.0	196.5	198.5	49.6	48.7	49.6	50.6	50.2
実質GDP成長率* (q/q, %)	1.8	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 1.0	0.2	0.4	1.5	0.4
(y/y, %)				▲ 2.3	▲ 1.6	▲ 1.0	1.1	2.5
(民間消費支出)* (y/y, %)	0.5	▲ 2.1	0.1	▲ 1.4	▲ 0.2	0.8	1.2	1.5
(総固定資本形成)* (y/y, %)	0.4	▲ 4.3	▲ 3.5	▲ 5.3	▲ 6.5	▲ 5.0	2.7	5.2
鉱工業生産 (y/y, %)	6.1	▲ 0.7	0.1	▲ 5.8	▲ 2.8	3.6	5.2	6.7
小売売上 (y/y, %)	1.9	▲ 0.9	1.1	▲ 2.7	0.4	2.9	3.8	6.8
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	4.6	3.3	2.5	2.7	1.7	2.2	3.5	2.8
消費者物価上昇率 (y/y, %)	1.9	3.3	1.4	1.8	1.5	1.2	1.1	0.2
賃金上昇率 (y/y, %)	2.5	2.5	0.0	▲ 0.5	1.2	1.4	▲ 1.7	3.3
失業率 (%)	6.7	7.0	6.9	7.2	6.9	6.9	6.7	6.6
貿易収支 (百万米ドル)	677	3,291	5,495	1,754	2,191	857	689	2,499
輸出額 (百万米ドル)	136,191	139,268	144,253	34,676	35,773	35,762	38,033	38,916
輸出伸び率 (y/y, %)	10.8	13.2	3.6	▲ 4.4	2.6	6.3	10.1	16.1
輸入額 (百万米ドル)	135,513	135,977	138,758	32,922	33,582	34,905	37,344	36,417
輸入伸び率 (y/y, %)	9.2	11.0	2.0	▲ 5.0	▲ 1.0	5.8	8.3	14.4
経常収支 (百万米ドル)	▲ 5,877	▲ 2,621	▲ 2,861	513	▲ 700	▲ 2,161	▲ 504	-
資本収支 (百万米ドル)	4,193	6,451	13,423	▲ 24	1,495	947	10,972	-
対内直接投資 (百万米ドル)	2,319	7,986	4,991	2,910	1,084	160	854	-
外貨準備高 (百万米ドル)	39,670	44,265	55,798	43,892	43,196	45,326	55,798	-
対外債務残高 (百万米ドル)	94,155	101,860	111,338	99,583	102,920	103,114	111,338	-
株価指数	1,395	1,199	1,216	1,265	1,189	1,168	1,244	1,260
短期金利 (Interbank 3m)	1.19	1.00	0.46	0.50	0.46	0.46	0.41	0.37
EU調整長期金利 (Govt.10y bond yields)	3.72	2.83	2.13	2.00	1.82	2.34	2.36	2.32
Koruna/USD	17.69	19.57	19.57	19.36	19.79	19.52	19.60	20.03
Koruna/Euro	24.59	25.14	25.99	25.56	25.83	25.85	26.68	27.44
Koruna/GBP	28.35	31.01	30.61	30.05	30.37	30.26	31.74	33.14

## 2. 月次

	13/10	11	12	14/01	2	3	4	5
鉱工業生産 (y/y, %)	3.1	3.9	8.6	5.6	6.2	8.4	7.7	-
小売売上 (y/y, %)	▲ 0.6	6.5	5.6	7.5	7.9	5.1	6.0	-
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	2.9	4.0	3.7	3.0	2.7	2.7	3.6	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	0.9	1.1	1.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.4
失業率 (%)	6.7	6.8	6.7	6.7	6.6	6.6	6.5	-
貿易収支 (百万米ドル)	529	632	▲ 452	667	637	1,201	-	-
輸出額 (百万米ドル)	14,004	13,292	10,790	12,501	12,604	13,832	-	-
輸出伸び率 (y/y, %)	6.1	9.2	16.6	17.2	15.5	15.6	-	-
輸入額 (百万米ドル)	13,475	12,659	11,242	11,834	11,967	12,631	-	-
輸入伸び率 (y/y, %)	2.0	7.6	17.4	12.3	18.6	12.6	-	-
株価指数	1,227	1,275	1,231	1,261	1,274	1,244	1,263	1,256
短期金利 (Interbank 3m) (期末値)	0.45	0.40	0.38	0.37	0.37	0.37	0.37	0.37
EU調整長期金利 (Govt.10y bond yields)	2.42	2.32	2.35	2.44	2.29	2.21	2.02	1.76
Koruna/USD	18.81	19.97	20.07	20.18	20.08	19.81	19.88	19.98
Koruna/Euro	25.66	26.93	27.52	27.48	27.44	27.40	27.45	27.44
Koruna/GBP	30.27	32.16	32.87	33.24	33.26	32.93	33.29	33.67

(注) GDPデータは季節調整済み、貿易収支は通関統計より。ハイライトは速報値

(資料)チェコ中央銀行、チェコ統計局、IMF、他。

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。